

熊本大学 大学院課程教育の方針

修了認定・学位授与の方針 DP(ディプロマ・ポリシー)

熊本大学の教育目標に鑑み、所定の単位を修得し、以下の学修成果に定める資質・能力を身に付けた者に、学位プログラムに応じて、修士、博士、教職修士(専門職)の学位を授与します。

博士前期課程・修士課程・専門職大学院における学修成果

高度な専門的知識・技能及び研究力

学士課程教育の基盤の上に高度な知識をもち、生涯を通して学修を継続する力と知識を最新のものに更新する姿勢を示す。研究活動において、情報を駆使して、アイデアを発展させ、応用する創造力をもっている。専門職大学院にあっては、高度の専門性を求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を身に付けている。

学際的領域を理解できる深奥な教養力

高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を有し、自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、複雑な課題を解決できる。

グローバルな視野と行動力

現代社会が直面する課題の解決に挑戦するために、世界の多様な文化・歴史・制度を理解し、国際的に通用する専門知識・技能及び自らの考えをもち、それらを専門家に対しても、一般の人々にも、明確に伝えることができるコミュニケーション力を修得している。

地域社会を牽引するリーダー力

自らの知識、技能、そして問題解決能力を、専攻分野及びより広い学際的な領域で発揮して、地域における指導的人材として活躍できる。

博士後期課程・博士課程における学修成果

高度な専門的知識・技能及び研究力

専攻分野の体系的な知識とその分野の研究に必要な技術と方法を修得し、高い専門性を必要とする学修目標を設定し、深い洞察力と総合的な判断力をもって自律的な研究活動ができ、その成果を以て知識基盤社会に貢献できる。

学際的領域を理解できる深奥な教養力

高度で普遍性のある教養を基盤とし、自らの知識や理解を研究に適用する際の社会的、倫理的責任を考慮しつつ、俯瞰的視野をもって学術の新たな地平を切り拓く。

グローバルな視野と行動力

独創的な研究により、学問分野の先端知識を創造し、その成果を国内外に発表し、グローバル社会における知識の最前線の拡大に貢献できる。

地域社会を牽引するリーダー力

学術及び専門的な観点より、地域社会における産業、文化、教育、医療福祉などの振興に寄与する先端的研究者及び研究マインドをもつ。

教育課程編成・実施の方針 CP(カリキュラム・ポリシー)

熊本大学大学院では、修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に示した能力を修得させるため、必要な授業科目を自ら開設し、体系的な教育課程を編成します。教育部等においては、教育課程を編成するにあたり、学位論文等の作成に対する指導の計画を策定するものとします。授業は講義・演習・実験・実習・実技等の様々な方法・形態により行い、学生が主体的・能動的に学ぶことができるものとします。学修成果の評価は、各能力における学修目標に対する客観性ある評価基準に基づいて行います。

入学者受入れの方針 AP(アドミッション・ポリシー)

熊本大学大学院は、本学大学院の目的、修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に基づき、教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に従った教育課程において、各学修成果を身に付けることができる素養を持つ学生を受け入れます。

そのための入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供します。